



公益社団法人こども環境学会 2024 年度（令和 6 年度）

会員総会 資料

2024年 6月 1日（土）16:45-17:00

会場：建築会館

議事予定

1. 開会宣言

2. 会長 あいさつ

3. 報告

第1号 2023年度（令和5年度）事業報告

第2号 2023年度（令和5年度）収支報告（決算書）

第3号 2024年度（令和6年度）事業計画書

第4号 2024年度（令和6年度）収支予算書

第5号 代議員選挙結果報告

5. その他

6. 閉会宣言

2023年度（令和5年度）事業報告書

2024年4月

公益社団法人こども環境学会

2023年度（令和5年4月1日より令和6年3月31日まで）に次のような活動を実施しました。

記

①（公1）教育・啓発事業

A 大会の開催 沖縄県 2023年7月7日（金）から7月9日（日）までの3日間）リアル開催で実施
テーマ「地域に生きるこども」

- ・エクスカーション：①沖縄島北部のやんばる世界自然遺産や施設を巡るコース ②沖縄県中南部の建築と歴史文化を巡るコース を開催した。
 - ・基調講演 講演①「子どもの視点から本土復帰50年を振り返る」山内 優子（社団法人おきなわ子ども未来ネットワーク代表理事）講演②「地域と子ども」大城 和喜（元南風原文化センター館長）を開催した。
 - ・シンポジウム <コーディネーター>清水 肇（琉球大学工学部教授）<パネリスト>汐見 稔幸（東京大学名誉教授）山城 康代（一般社団法人りあん 代表理事・みどり町児童センター館長）盛口 満（沖縄大学人文学部教授）<コメンテーター>木下 勇（大妻女子大学社会情報学部教授・千葉大学名誉教授）を開催した。
 - ・分科会 ①こどもの発達と環境：地域文化から子どもの育ちと行事を再考する ②生活の場としての居場所施設のあり方 ③地域の居場所としての遊び場づくり ④こどもと環境（自然・人・もの）をつなぐ をテーマに開催した。
 - ・ワークショップ ①創造性を育む造形遊び・場づくり～竹&輪ゴムチャレンジ ②然体験活動に絵本の読み聞かせと創造的活動を取り入れたワークショップ を開催した。
 - ・ポスターセッション、口頭発表 を開催した。
- ※大会参加者数：388名 会員150名、学生会員24名、会員外学生29名、一般42名、沖縄県民79名、こども6名他

B セミナー、シンポジウムの開催

- ・合同セミナー：2023年9月30日（土）、2023年10月1日（日）に龍谷大学（京都市）で開催した。
テーマ「こどもを地域で育てる」基調講演 幸重 忠孝（NPO 法人こどもソーシャルワークセンター代表）
シンポジウム<コーディネーター>浦田 雅夫（京都女子大学、NPO 法人子どもセンターののさん理事）
<パネリスト>宇野 哲哉（浄土真宗本願寺派 社会部人権問題担当・門信徒教化部 部長 滋賀教区 野洲組 覚明寺 住職）五味孝昭（京都市子どもはぐくみ局 子ども若者未来部子ども家庭支援課 課長）幸重 忠孝（同上）
を実施した。参加78名。エクスカーション：旧三井家下鴨別邸、下鴨神社で実施。参加21名。
- ・こども環境学会 2024年20周年記念全国大会プレ・セミナー（石川）
テーマ「本に囲まれた子どもの育ち」2023年12月9日（土）に石川県立図書館（石川県金沢市）で開催した。
主旨説明 三輪律江（横浜市立大学）挨拶 田村俊作（石川県立図書館）基調講演 仙田 満（こども環境学会代表理事／東京工業大学名誉教授）まとめ 大西宏治（富山大学）現地見学 を実施した。

- ・こども環境学会 2024年20周年記念全国大会プレ・セミナー（豊田）
テーマ「SDGs（持続可能な開発目標）とCFCI（子どもにやさしいまちづくり）」2024年3月16日（土）に豊田市青少年センター交流室（愛知県豊田市）で開催した。オンライン（ハイブリッド）開催。
問題提起①『国際化の中の子育ち・子育ての地方自治施策としての子どもにやさしいまちづくり』木下勇（大妻女子大学 教授）問題提起②『2030年までの道筋：地方自治体 SDGs（持続可能な開発目標）達成度評価 2023』遠藤和重（国連地域開発センターUNCRD 所長）ディスカッション『SDGs と子どもにやさしいまちづくりを豊田市で展開するには？』木下勇（コーディネーター）泉川雅子（国連地域開発センターUNCRD）宇佐美由紀（豊田市こども・若者政策課）筋生田和哉（豊田市子ども会議子ども委員）を実施した。

C 広報活動

- ・本会の活動に関する学会誌3回を発行した。発行部数1回につき約1,200部。
- ・ウェブ・サイトの管理、サイトのリニューアルを行った。メールマガジン（サイト上にウェブマガジン）の発行を行った。

D 災害等復興支援活動

・2024年1月発生の令和6年能登半島地震に関して声明および子ども関連支援情報をホームページより発信した。
また、防災学術連携体とも連携し特設ウェブページでも発信した。

E 福島県からの受託事業

・令和5年度の「ふくしま保育環境向上支援業務」を受託し、令和2年度から令和4年度までの当該業務実施により得られた知見や効果を取りまとめ「ふくしまスケール」を策定し、県内の保育施設等の共有し活用を図る活動を行った。

F パンフレット、書籍出版活動

・発行物の刊行に関して研究等の成果のとりまとめ、編集を行った。
サイト上にウェブマガジンの掲載を行った。

② (公2) 研究・評価事業

・子ども環境に関する研究活動、評価を行った。設置されている研究会：
災害復興支援・学術連携研究会、立体的居住・高層居住におけるこどもの成育研究会、情育環境研究会、子ども環境研究会北海道、北陸子ども環境研究会、東海子ども環境研究会、子ども環境研究会関西、あそびをせんとや生まれけむ研究会、上記の研究会にて研究、調査等を行った。

- ・研究・評価事業に関連し、学会誌、合同セミナー、プレ大会等で発表した。
- ・子ども環境研究センターにて、研究活動を実施した。
- ・査読部会にて、論文の査読を行った。人数20名、査読された論文本数 11本。

③ (公3) 資格認定、顕彰事業

A 子ども環境アドバイザー資格の認定

(子ども環境の知識、経験、ノウハウ等を持つ者に対して本会独自の資格を設け、認定する。)

第16回子ども環境アドバイザー資格講習会

2024年3月2日(土)に、明晴学園(東京都品川区)及びオンライン(ハイブリッド)で開催した。

資格認定参加者は全員で24名(新規受講22名、再受講1名、聴講1名)、2023年度中の新規認定者は10名。

B 子ども環境学会賞の公募

(子ども環境の発展に寄与する、優れた論文・著作、デザイン、活動、自治体施策に対し、専門家による選考委員会の審査を経て顕彰する。)

今年度は、応募締切の2023年11月末までに論文・著作賞12件、デザイン賞2件、活動賞5件、自治体活動施策1件、合計20件の応募があった。

選考委員による厳正な審査の結果、論文・著作賞2件、論文・著作奨励賞2件、デザイン賞1件、デザイン奨励賞1件、活動賞1件、活動奨励賞1件、自治体施策賞1件、自治体施策奨励賞0件、以上合計9件が選定されました。

表彰式は、2024年6月の子ども環境学会20周年大会記念全国大会(会場:東京都)にて行う。

(氏名は敬称略) 以上

正味財産増減計算書

公益社団法人子ども環境学会

令和5年4月1日から令和6年3月31日まで

単位 円

勘定科目		当年度	前年度	増減	内容説明	
1 一般正味財産増減の部	(1) 経常収益	事業収益	6,000,567	5,586,725	413,842	
		登録料、更新料	264,000	190,000	74,000	子ども環境アドバイザー講習会参加、資格登録料
		参加費	0	0	0	各種セミナー、講習会参加費
		参加費(大会)	1,470,000	963,000	507,000	大会参加費収入
		協賛金	1,550,000	480,000	1,070,000	大会誌広告料、学会誌広告料収入
		賛助金	690,000	682,500	7,500	セミナーの賛助金、学会誌発行の賛助金収入
		調査研究費収入	948,567	2,823,225	-1,874,658	調査研究等
		論文審査料等	314,000	423,000	-109,000	
		その他	764,000	25,000	739,000	その他共通の事業収入、大会開催事業
		受取寄付金等	500,000	0	500,000	
		寄付金	0	0	0	
		受取寄付金振替額	500,000	0	500,000	指定財産より振替
		受取会費等	9,840,000	9,941,000	-101,000	会費等の合計
		正会員	7,466,000	7,546,000	-80,000	
		準会員	205,000	169,000	36,000	
		学生会員	300,000	360,000	-60,000	
	賛助会員	1,170,000	1,230,000	-60,000		
	団体会員	630,000	550,000	80,000		
	入会金等	69,000	86,000	-17,000		
	受取補助金等	0	0	0		
	受取地方公共団体補助金	0	0	0		
	受取民間補助金	0	0	0		
	受取地方公共団体助成金	0	0	0		
	受取民間助成金	0	0	0		
	雑収益	8,918	0	8,918		
	預金利息	0	0	0		
	その他の雑収入	8,918	0	8,918		
経常収益計		16,349,485	15,527,725	821,760		
(2) 経常費用 事業費	事業費 小計	11,580,536	10,729,807	850,729		
	役員報酬	0	0	0		
	給料手当	3,165,503	3,037,076	128,427		
	臨時雇賃金	188,320	80,300	108,020	アルバイト、臨時職員給与	
	福利厚生費	32,140	27,960	4,180	社会保険料等	
	会議費	265,554	2,457	263,097		
	旅費交通費	414,658	159,572	255,086	研究調査に係わる交通費等	
	通信運搬費	722,722	695,727	26,995		
	印刷製本費	1,836,151	1,716,246	119,905		
	委託費	476,391	653,942	-177,551	支払い報酬、その他委託費	
	諸謝金	1,116,974	1,819,078	-702,104	講師謝礼(講演、資格認定講習会)など	
	消耗品費	194,802	93,639	101,163	文具、コピー用紙、事務機器、書籍費用	
	運営費	770,594	287,936	482,658		
	渉外費	9,000	9,000	0		
	広告費	73,247	154,000	-80,753		
	賃借料	686,400	686,400	0	事務局家賃、大会会場費、アドバイザー会場費	
	光熱水料費	49,469	57,419	-7,950		
	保険料	0	10,024	-10,024		
	租税公課	0	0	0		
	研究活動費	1,511,246	1,089,973	421,273		
雑費	67,365	149,058	-81,693			
			0			
1 一般正味財産増減の部	管理費 小計	4,217,758	3,259,463	958,295		
	役員報酬	0	0	0		
	給料手当	1,356,643	1,301,604	55,039		

(3) 経常費用 管理費	臨時雇賃金	47,080	20,074	27,006	
	福利厚生費	10,713	9,320	1,393	
	会議費	29,506	273	29,233	
	旅費交通費	967,533	372,332	595,201	
	通信運搬費	309,738	298,168	11,570	
	印刷製本費	204,016	190,694	13,322	
	委託費	204,167	280,260	-76,093	
	諸謝金	0	0	0	
	消耗品費	194,802	93,638	101,164	
	運営費	330,254	123,400	206,854	
	渉外費	21,000	21,000	0	
	広告費	31,391	66,000	-34,609	
	賃借料	369,600	369,600	0	
	光熱水料費	21,200	24,608	-3,408	
	保険料	0	4,296	-4,296	
	租税公課	1,500	3,700	-2,200	収入印紙、証紙代
	研究関連活動費	0	0	0	
	雑費	118,615	80,496	38,119	
				0	
		経常費用計	15,798,294	13,989,270	1,809,024
	評価損益等調整前当期経常増減額	551,191	1,538,455	-987,264	
	評価損益等	0	0	0	
	評価損益等計	0	0	0	
	当期経常増減額	551,191	1,538,455	-987,264	← 一般正味財産の部の収支
2 経常外増減の部	(1)経常外収入計	0	0	0	
	貯蔵品受贈益	0	0	0	
	その他経常外収入	0	0	0	
	(2)経常外支出計	0	0	0	
	その他経常外支出			0	
	当期経常外増減額	0	0	0	
	法人税、住民税及び事業税	0	0	0	
	当期一般正味財産増減額	551,191	1,538,455	-987,264	
	一般正味財産期首残高	7,230,127	5,691,672	1,538,455	
	一般正味財産期末残高	7,781,318	7,230,127	551,191	
II 指定正味財産増減の部	指定正味財産収入計	100,151	370,123	-269,972	
	受取寄付金	100,000	370,000	-270,000	
	受取地方公共団体補助金	0	0	0	
	受取民間補助金			0	
	受取地方公共団体助成金			0	
	受取民間助成金			0	
	受取寄付金運用益	151	123	28	
	指定正味財産支出計	500,000	0	500,000	
	一般正味財産への振替額	500,000	0	500,000	目的達成による指定解除 去年は35万解除だが少ない。
	当期指定正味財産増減額	-399,849	370,123	-769,972	
	指定正味財産期首残高	6,643,207	6,273,084	370,123	
	指定正味財産期末残高	6,243,358	6,643,207	-399,849	
III	正味財産期末残高	14,024,676	13,873,334	151,342	

貸借対照表

令和6年3月31日現在

公益社団法人こども環境学会
(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増 減	
I 資産の部				
1. 流動資産				
現金 預金	2,522,236	1,083,411	1,438,825	
預金 (震災復興支援寄付金)	0	0	0	
前払費用	1,035,253	27,770	1,007,483	
未収入金	958,567	2,823,225	-1,864,658	
流動資産合計	4,516,056	3,934,406	581,650	
2. 固定資産				
特定資産				
特定費用準備資金	9,800,000	10,250,000	-450,000	
固定資産合計	9,800,000	10,250,000	-450,000	
3. 繰延資産				
創立費				
繰延資産合計	0	0	0	
資産合計	14,316,056	14,184,406	131,650	
II 負債の部				
1. 流動負債				
前受金	0	0	0	
短期借入金	0	0	0	
未払金	30,840	241,080	-210,240	
預かり金	260,540	64,992	195,548	
預かり金 (震災復興支援活動関連)	0	0	0	
前受金	0	5,000	-5,000	
流動負債合計	291,380	311,072	-19,692	
2. 固定負債				
固定負債合計	0	0	0	
負債合計	291,380	311,072	-19,692	
III 正味財産の部				
1. 指定正味財産	6,743,358	6,643,207	100,151	
(うち基本財産への充当額)	0	0	0	
(うち特定資産への充当額)	8,750,000	8,750,000	0	
指定正味財産合計	6,743,358	6,643,207	100,151	
2. 一般正味財産	7,281,318	7,230,127	51,191	
(うち基本財産への充当額)	0	0	0	
(うち特定資産への充当額)	0	0	0	
一般正味財産合計	7,281,318	7,230,127	51,191	
正味財産合計	14,024,676	13,873,334	151,342	
負債及び正味財産合計	14,316,056	14,184,406	131,650	

貸借対照表内訳表
令和6年3月31日現在

公益社団法人こども環境学会
(単位:円)

科 目	公益事業会計	法人会計	内部引取消去	合 計
I 資産の部				
1. 流動資産				
現金 預金	2,522,236	50,000	0	2,522,236
預金 (震災復興支援寄付金)	0	0	0	0
前払費用	1,035,253	0	0	1,035,253
未収入金	958,567	0	0	958,567
流動資産合計	4,516,056	50,000	0	4,566,056
2. 固定資産				
特定資産				
特定費用準備資金	9,800,000	0	0	9,800,000
固定資産合計	9,800,000	0	0	9,800,000
3. 繰延資産				
創立費	0	0	0	0
繰延資産合計	0	0	0	0
資産合計	14,316,056	50,000	0	14,366,056
II 負債の部				
1. 流動負債				
前受金	0	0	0	0
短期借入金	0	0	0	0
未払金	30,840	0	0	30,840
預かり金	256,456	4,084	0	260,540
預金 (震災復興支援寄付金)	0	0	0	0
前受金	0	0	0	0
流動負債合計	287,296	4,084	0	291,380
2. 固定負債				
固定負債合計	0	0	0	0
負債合計	287,296	4,084	0	291,380
III 正味財産の部				
1. 指定正味財産	6,743,358			6,743,358
(うち基本財産への充当額)	0	0	0	0
(うち特定資産への充当額)	8,750,000	0	0	8,750,000
指定正味財産合計	6,743,358	0	0	6,743,358
2. 一般正味財産	7,735,402	45,916	0	7,781,318
(うち基本財産への充当額)				0
(うち特定資産への充当額)			0	0
一般正味財産合計	7,735,402	45,916	0	7,781,318
正味財産合計	14,478,760	45,916	0	14,524,676
負債及び正味財産合計	14,766,056	50,000	0	14,816,056

財産目録
令和6年3月31日現在

公益社団法人こども環境学会
(単位:円)

科目	摘要		金額	合計	
I 資産の部					
1. 流動資産					
現金	手持ち現金		小口	8,843	8,843
預金	普通預金	みずほ銀行自由が丘支店	運転資金として	2,299,551	2,299,551
	普通預金	三菱UFJ銀行	運転資金として	23,421	23,421
	普通預金	三菱UFJ銀行	積立口	200	200
	普通預金	三菱UFJ銀行	科研費口	190,221	190,221
前払費用	令和6年度大会費用			1,035,253	1,035,253
未収入金	未収入金	福島県	委託事業分	948,567	948,567
			アドバイザー参加費未収分	10,000	10,000
流動資産合計				4,516,056	4,516,056
2. 固定資産					
	「叢書発行事業」積立資産	みずほ銀行自由が丘支店	公1、公2、叢書発行の事業の特定費用準備資金として積立(3年間のうち3年目・積立完了)	4,000,000	4,000,000
特定資産	「周年大会」積立資産	三菱UFJ銀行	公1、公2事業の20周年大会開催の特定費用準備資金として積立(4年間のうち3年目・積立完了)	5,800,000	5,800,000
	「プレ大会」積立資産	三菱UFJ銀行	公1、公2事業の20周年プレ大会開催の特定費用準備資金として積立	0	0
固定資産合計				9,800,000	9,800,000
3. 繰延資産					
繰延資産合計				0	0
資産合計				14,316,056	14,316,056
II 負債の部					
1. 流動負債					
前受金	大会参加費等		次年度 大会等参加費前受	0	0
短期借入金				0	0
未払金	ホームページ更改等		学会賞審査交通費	30,840	30,840
				0	0
預り金	源泉所得税		職員給与等源泉所得税	260,540	260,540
流動負債合計				291,380	291,380
2. 固定負債					
固定負債合計				0	0
負債合計				291,380	291,380
正味財産合計				14,024,676	14,024,676

財務諸表に対する注記

令和6年3月31日現在
公益社団法人こども環境学会

重要な会計方針について

- (1) 棚卸資産の評価基準及び評価方法
棚卸資産……最終仕入原価法
- (2) 固定資産の減価償却方法
有形固定資産……定率法
無形固定資産……定額法
- (3) 消費税の会計処理
消費税の会計処理は、税込方式によっている。

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は次のとおりである。

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上の記載区分
該当なし。					0	
					0	
合計		0	0	0	0	

指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳の内訳は次のとおりである。

内 容	金 額
経常収益への振替額 合計	0
目的達成による指定解除額(寄附金)	0
目的達成による指定解除額(補助金)	0

附属明細書

該当なし

監事監査報告書

公益社団法人こども環境学会

代表理事 仙田 満 殿

私たちは、本法人の令和5年度 事業年度（令和5年4月1日から6年3月31日まで）の業務及び財産の状況等について監査を行いました。その結果につき、以下のとおり報告いたします。

監査の方法の概要

私たちは、理事会その他重要な会議に出席するほか、理事等からその職務の執行状況を聴取し、重要な決裁書類等を閲覧し、主たる事務所及び主要な施設において業務及び財産の状況を調査し、事業報告を求めました。また、事業報告書並びに会計帳簿等の調査を行い、計算書類、すなわち財産目録、貸借対照表、正味財産増減計算書、個別注記表、附属明細書の監査を実施しました。

記

監査結果

- (1) 事業報告書は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- (2) 会計帳簿は、記載すべき事項を正しく記載し、上記の計算書類の記載と合致しているものと認めます。
- (3) 計算書類は、法令及び定款に従い、収支及び財産の状況等を正しく示しているものと認めます。
- (4) 理事の職務執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。

以上

令和6年4月18日

監 事 河原 啓二



監 事 宇久田進治



2024年度（令和6年度）事業計画書

公益社団法人こども環境学会

2024年度（自 令和6年4月1日 至 7年3月31日）

学問の領域を超えて、こどもを取り巻く環境＝「こどもの環境」の問題に関心や関わりのある研究者や実践者が集い、共に研究し、提言をし、実践してゆくなかで、こどもの成育に寄与する環境科学を確立し、こどものためのよりよい環境を実現することを目的とする。

公益事業

①（公1）教育・啓発事業

A 大会の開催 5月31日（金）から6月2日（日）までの3日間（オンライン参加も可能）

テーマ「こどもにやさしいまち・社会を目指して」

エクスカージョン：特定施設に参加者が自由訪問する形式で実施予定

講演会等：基調講演、シンポジウム、ポスターセッション、口頭発表を開催する。

分科会：2個程度開催

ワークショップ：創造的活動を取り入れたワークショップを開催する。

B セミナー、シンポジウムの開催

こども環境に関わる教育、啓発のためにセミナー、シンポジウム等を行う。（オンライン参加も可能）

会設立20周年を迎え過去を振り返り未来に向けた新たなテーマを設定し今までの調査研究活動や教育啓発活動等に関する講演会、セミナーを開催する。

プレ大会（次回大会開催予定地）：2024年11月又は12月に開催。次回開催予定地（未定）

こども環境学セミナー：（テーマ：未定）実開催とオンライン形式併用で開催する予定。

セミナーやシンポジウムの開催：令和6年度は可能な限り、こども環境に関するセミナー、シンポジウムを随時開催する。

C 広報活動

本会の活動に関する学会誌の発行を年3回行う。発行部数1回につき約1,200部 会員に配布及び一般の希望者に頒布する。大会、セミナー、シンポジウム等の広報活動を行う。

ウェブサイト（フェイスブックス等のSNSでも情報の発信を行う）の管理、ウェブマガジン（こども環境楽）の発行を行う。

今までの調査研究活動、各種活動につき、引き続き活動内容を（フェイスブックス等のSNSも活用し）積極的に発信し、新聞、雑誌等へのマスコミにも記事を掲載依頼する。

D 災害等復興支援活動

本年1月発生した能登半島の地震、その他の災害被災地において、こどもの視点に立った復興プランの提案、策定やこれらに対するこども参画の仕組みづくり、遊びの環境等こどもの成育環境の整備推進などの復興支援活動を行う。

今後想定される災害時にこどもをとりまく環境をどのように保障すべきか方針を検討する。

E パンフレット、書籍出版活動

今まで取り扱ってきたテーマについて新たな叢書・双書（会員、一般向けに配布する発行物）の掲載記事の執筆、編集、発刊を行う。

F こども第一（ファースト）運動

こども第一、こどもの視点に立った各種街づくりや環境整備プランの提案や政策策定などの活動を行う。同運動に関するセミナー、シンポジウムの開催、ウェブサイトの開設、関連するチラシ、リーフレットを編集、作成し啓発に努める。

② (公2) 研究・評価事業

こども環境に関する研究活動、評価を行う。研究は各研究会もしくは個人ごとに行う。研究会は次の通り。こども環境研究会北海道、北陸こども環境研究会、東海こども環境研究会、こども環境研究会関西、こども環境研究会関東、発達障害と生活環境を考える会、情育環境研究会、困難をかかえる子どもへの支援研究会、あそびをせんとや生まれけむ研究会、

その他 別のテーマを設け、また同一テーマであっても地域別に研究会を組織することがある。

- ・地方自治体等の委託による研究評価事業、こども環境研究センターにおける研究活動を行う。
- ・本年1月発生の能登半島地震の被災地やその他の災害被災地、With コロナにおける、こどもの遊び場、学校、地域社会の安全、環境等についての研究、評価活動を行う。
- ・研究等の成果のとりまとめを行う。
- ・大会、セミナー、シンポジウムの開催を通じて研究成果の発表を行う。

③ (公3) 資格認定、顕彰事業

A こども環境アドバイザー資格の認定を行う。

こども環境の知識、経験、ノウハウ等を持つ者に対して本会独自の資格を設け、認定する。

資格認定参加者は会員 20 名～30 名程度の見込み。令和 7 年(2025 年)3 月に開催。

資格認定委員会を設け、講習会、検定の実施、選考及び認定者に対する認定証の発行を行う。

B こども環境学会賞の公募

こども環境の発展に寄与する優れた (1) 論文・著作、(2) デザイン、(3) 活動及び(4)地方自治体の施策に対して専門家による選考委員会の審査を経て顕彰を行う。顕彰予定 各部門 3 名程度。

令和 7 年 3 月に審査のうえ、発表する。

賞の名称は 次の通りとし、各賞には必要に応じて、奨励賞を設ける。(1)こども環境 論文・著作賞

(2) こども環境 デザイン賞 (3) こども環境 活動賞 (4)こども環境 自治体施策賞

こども環境 自治体施策賞(必要に応じて奨励賞)は「こども環境に寄与する行政施策であって、近年に完成、完了した施策、若しくは継続中の施策で、その成果が認められるもの、又は近年に着手された施策で、顕著な成果が生じ始めていると認められるもの。」について表彰する。

以上

収支予算書

公益社団法人こども環境学会

令和 6 年度

自 令和 6 年 4月1日

単位 円

至 令和 7 年 3月31日

勘定科目	公益事業					収益事業 なし	法人会計 管理費	合計 法人会計	内容説明
	公1	公2	公3	共通	公益事業計				
	教育・啓発	研究・評価	資格認定・顕彰						
1 登録料、更新料、講習会	10,000		390,000	0	400,000			400,000	(アドバイザー登録料、資格更新料40名)×5,000円、講習会1万円×20名
2 参加費(セミナーなど)	120,000	70,000			190,000			190,000	各種セミナーの参加費収入500円×延200名程度
3 参加費(大会)	1,630,000	365,000	200,000		2,195,000			2,195,000	一般5,000円×300名、学生3000円×30名及び会員外参加費の収入
4 協賛金(大会)	300,000	150,000	50,000		500,000			500,000	大会協賛料 30千円 1口
5 奨助金	400,000	200,000	100,000		700,000			700,000	学会誌発行、その他の奨助金
6 調査、研究の委託	1,200,000	800,000			2,000,000			2,000,000	地方自治体、民間企業の調査、研究の委託収入
7 論文審査料等		400,000			400,000			400,000	学会誌(論文審査1万円+掲載3千円)×10名
8 その他					0			0	その他の事業収入、原稿、著作権料収入
事業収益	3,660,000	1,985,000	740,000	0	6,385,000	0	0	6,385,000	
1 寄付金				0	0			0	一般的な寄附金の収入。
2 受取寄付金振替額	950,000	450,000	100,000		1,500,000			1,500,000	
受取寄付金等	950,000	450,000	100,000	0	1,500,000	0	0	1,500,000	
1 正会員				4,220,000	4,220,000		3,780,000	8,000,000	10,000円×800名
2 準会員				85,000	85,000		65,000	150,000	5,000円×30名
3 学生会員				150,000	150,000		150,000	300,000	5,000円×60名
4 奨助会員				1,050,000	1,050,000		0	1,050,000	
5 団体会員				200,000	200,000		200,000	400,000	10,000円×40名
6 入会金等				100,000	100,000			100,000	入会金1,000円×100名
受取会費等	0	0	0	5,805,000	5,805,000	0	4,195,000	10,000,000	会費は1000万円の収入の見込み。
預金利息					0			0	利息、大会時の雑収入など
その他の雑収入					0			0	
雑収益	0	0	0	0	0	0	0	0	
経常収益計	4,610,000	2,435,000	840,000	5,805,000	13,690,000	0	4,195,000	17,885,000	¥16,385,000 ←太神の「口」内は寄附金振替額以外の収入。
1 経常増減の部									
役員報酬	0	0	0		0			0	
給料手当	2,440,000	700,000	400,000		3,540,000		1,000,000	4,540,000	職員給与(事業別に按分)
臨時雇賃金	170,000	20,000	10,000		200,000		0	200,000	アルバイト、臨時職員給与(事業別に按分)
福利厚生費	15,000	10,000	5,000		30,000		10,000	40,000	社会保険料事業主負担、職員福利厚生費(事業別に按分)
会議費	5,000	5,000	5,000	0	15,000		10,000	25,000	会議、大会、セミナー、シンポジウムの会場使用料、会費、レセプション費用
旅費交通費	300,000	200,000	30,000	0	530,000		600,000	1,130,000	理事等の各種学術会議、講習会、研究活動、講師、事務局の旅費交通費
通信運搬費	300,000	150,000	200,000	0	650,000		350,000	1,000,000	事務所電話代、インターネット料金、切手代、学会誌送料、セミナー資料、書籍の送料
印刷製本費	1,180,000	500,000	300,000	0	1,980,000		200,000	2,180,000	学会誌、大会案内、叢書発刊などの印刷、製本費用
委託費	200,000	125,000	25,000	0	350,000		350,000	700,000	外部委託、通訳委託費用
贈附金	1,000,000	950,000	620,000	0	2,570,000		0	2,570,000	講師謝礼(講演、資格認定講習会)、学会誌対談、原稿料など
贈附金 委託金など	1,000,000	950,000	620,000		2,570,000			2,570,000	
					0			0	
					0			0	
消耗品費	550,000	50,000	60,000	0	660,000		240,000	900,000	パソコン、ソフトウェア、文具、コピー用紙、事務機器など備品消耗品費用
運営費(大会、セミナー、講習会等)	1,550,000	880,000	735,000	0	3,165,000		0	3,165,000	大会、セミナー、シンポジウム等運営、機器等リース費、学会費などの費用
賃借料	360,000	196,000	200,000		756,000		300,000	1,056,000	事務所家賃、賃借料
光熱水料費	15,000	20,000	10,000		45,000		40,000	85,000	事務所 光熱水道費
保険料	10,000	5,000	5,000		20,000		20,000	40,000	傷害保険料
租税公課					0		4,000	4,000	消費税、収入印紙代など
雑費	112,000	43,000	30,000		185,000		65,000	250,000	雑費(対外渉外費用、図書費、広告料、支払手数料、その他費用)
経常費用計	8,207,000	3,854,000	2,635,000	0	14,696,000	0	3,189,000	17,885,000	17,885,000 検算
評価損益等調整前当期経常増減額	-3,597,000	-1,419,000	-1,795,000	5,805,000	-1,006,000	0	1,006,000	0	0
評価損益等				0	0			0	0
評価損益等計	0	0	0	0	0			0	0
当期経常増減額	-3,597,000	-1,419,000	-1,795,000	5,805,000	-1,006,000	0	1,006,000	0	***収支、支出プラスマイナス ゼロ
2 経常外増減の部									
(1)経常外収入計	0			0	0			0	0
貯蓄基金等					0			0	0
その他経常外収入					0			0	0
(2)経常外支出計	0			0	0			0	0
その他経常外支出					0			0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0	0	0	0	0	0
法人税、住民税及び事業税	0			0	0			0	0
当期一般正味財産増減額	-3,597,000	-1,419,000	-1,795,000	5,805,000	-1,006,000	0	1,006,000	0	
一般正味財産期首残高	-44,980,800	-10,307,668	-8,413,500	66,970,370	3,268,402	0	4,311,725	7,580,127	
一般正味財産期末残高	-48,577,800	-11,726,668	-10,208,500	72,775,370	2,262,402	0	5,317,725	7,580,127	
Ⅱ 指定正味財産増減の部									
(1)指定正味財産収入計	600,000	250,000	150,000	0	1,000,000	0	0	1,000,000	
受取寄付金	600,000	250,000	150,000	0	1,000,000	0	0	1,000,000	受取寄付金
受取地方公共団体補助金					0			0	
受取民間補助金					0			0	
固定資産受贈益					0			0	
(2)指定正味財産支出計	950,000	450,000	100,000	0	1,500,000	0	0	1,500,000	
一般正味財産への振替額	950,000	450,000	100,000	0	1,500,000	0	0	1,500,000	過去の受取寄附金を事業達成による指定解除により一般財産に振り替え
当期指定正味財産増減額	-350,000	-200,000	50,000	0	-500,000	0	0	-500,000	
指定正味財産期首残高	1,500,000	500,000	550,000	0	2,550,000	0	0	2,550,000	
指定正味財産期末残高	1,150,000	300,000	600,000	0	2,050,000	0	0	2,050,000	
Ⅲ 正味財産期末残高	-47,427,800	-11,426,668	-9,608,500	72,775,370	4,312,402	0	5,317,725	9,630,127	

公益社団法人こども環境学会2024年度代議員選挙

選挙結果報告

2024年1月25日
2024年度代議員選挙管理委員会
委員長 仙田 考

こども環境学会2024年度代議員選挙結果について以下にご報告いたします。

■改選代議員

改選代議員数は、2023年度末で任期満了となる代議員（以下10名:敬称略、50音順）です。

栗原知子、大西宏治、後藤智香子、副島里美、谷本都栄、玉田雅己、西本雅人、新田新一郎、三木祐子、宮本雄太

■立候補登録

【2024年度代議員選挙の公示資料】の通り、公示および立候補者受付を2023年12月1日（金）に開始し、立候補登録を2024年1月11日（木）（消印有効）に締め切りました。下記の10名が代議員候補として立候補されました。

2024年1月11日（木）消印有効での立候補者は以下の10名です。

【立候補者】10名（敬称略、50音順）

栗原 知子：福井大学国際地域学部准教授
大西 宏治：富山大学人文学部教授
後藤智香子：東京都市大学環境学部環境創生学科准教授
鮫島 良一：鶴見大学短期大学部保育科准教授・附属三松幼稚園園長
副島 里美：静岡県立大学短期大学部こども学科准教授
寺田 光成：日本体育大学子どもからの研究助成
中川 千鶴：（公財）鉄道総合技術研究所 人間科学研究部 上席研究員
西本 雅人：福井大学
新田新一郎：プランニング開・アトリエ自遊楽校
三木 祐子：帝京大学医療技術学部看護学科教授

■代議員選挙結果

上記のとおり、改選代議員数と立候補登録者数が同数であることから、2024年度代議員選挙は、投票を行わずに代議員を選出することを決定いたしました。

(2024年1月25日 2024年度代議員選挙管理委員会決定)

《2024年度代議員選挙管理委員会》

委員長：仙田 考 副委員長：三宅美千代
委員：石松丈佳、菊池信太郎、北方美穂、櫻木耕史、
高橋秀俊、天願順優、藤田大輔、矢田 努
藪田弘美